

オープンスクール感染症予防の取り組み

シャトルバス利用について

- ① 児童・生徒の触れる可能性のある座席、持ち手などについては消毒を行います。
- ② 運転する職員についても、マスク着用と手指の消毒の徹底を図ります。
- ③ バスの窓を開け換気を行います。

授業等における対応について

- ① 体験授業前後及び体験授業中に換気の徹底を図ります。
- ② 体験授業中は、生徒が密集して活動する長時間の学習活動や近距離での会話や大声での発声を伴う活動は行いません。
- ③ 教室等では、生徒間の距離をできる限り確保します。
- ④ 各実習器具などを共用した場合は、適宜、手洗いをするように指導を行います。
- ⑤ 使用した各実習器具等の消毒を必要に応じて行います。
- ⑥ ドアノブやスイッチなど多くの生徒が触れる箇所については、適宜、消毒を行います。

部活動体験における対応

- ① 個人や小集団で、密集せず距離をとって行うことができる運動を行います。
- ② 狭い範囲での密集を伴う集合・整列を避けます。
- ③ 体育館のような広く天井の高い場所でも、人の密度の高い低いにかかわらず、換気に努めます。
- ④ 対面での練習や狭い空間、密閉状態での歌唱指導は行いません。
- ⑤ 個人の楽器持参等が困難であり、楽器の共用等が難しい場合、見学だけでも構いません。

